



地域防災マップの作成



防災訓練の実施



行事での防災意識の啓発



防災士の活動

みんなで高める

地域の防災力

地域防災力を高めるために

災害から自分自身や家族の命を守るには、一人ひとりの防災意識を高めるとともに、万が一の際に近隣で助け合える、協力し合える地域づくりが重要です。次のような地域での防災活動を通して、防災意識を高めましょう。

① 防災体制をつくる

災害時の役割分担や連絡体制を区の中であらかじめ決めておくことで、いざというときの迅速な行動につながります。防災体制をつくる際には、次のことを確認することが大切です。

▼ 役割分担を明確にする

災害時に想定される役割を事前に決めましょう。

【役割分担の例】

- ・避難を呼びかける人
- ・物資を準備する人

- ・被害状況や市からの緊急情報などの情報を収集する人 など

▼ 連絡体制を確認する

区の中で必要な方の連絡先や関係機関の連絡先を事前に把握し、共有しましょう。

▼ 災害時にとる行動をイメージする

近くの安全な場所や非常持出し品の準備など、事前に確認しましょう。

地域防災マップの作成支援

地域防災について住民同士で話し合うきっかけの一つに、地域防災マップの作成があります。

地域防災マップとは、地域（区）ごとに災害の危険性が高い場所、過去に災害が起こった箇所、避難場所、避難

災害は、いつどこで起こるかわかりません。災害から身を守るためには、自治体による「公助」の取り組みと連携し、自分の身は自分で守る「自助」と、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」の取り組みが欠かせません。今回は、住民が協力して地域の防災力を高める取り組みやその活動を支援する制度を紹介します。

経路などを地図に示したもので、住民の皆さんが主体となって作成します。

市では、地域防災マップの作成支援を行っています。支援を希望する区は危機管理対策課までお問い合わせください。

② 防災資機材などを整備する

各区が防災活動に必要な資機材や備蓄品、それらを収納する防災倉庫などを整備する際、費用の一部を敦賀市地域防災連絡協議会（事務局：危機管理対策課）にて補助しています。制度を利用し、地域の防災力を高めましょう。



▲放水で使用するホースや収納する格納箱などの整備を支援します。

- ③ 防災訓練・研修を実施する
訓練や研修を実施することは、災害時の行動を住民同士で共有することや防災意識を高めることにつながります。
市では、区が実施する防災訓練・研修への支援として、出前講座や防災用品展示、訓練への助言などを行っています。また、敦賀市地域防災連絡協議会では防災訓練・研修の実施費用を補助しています。（上限3万円）
- ④ 防災士の資格を取得する
防災士とは地域における防災意識の啓発など、防災力を高める活動を行うための十分な意識と一定の知識・技能を修得した人のことで、日本防災士機構が認証します。

- ⑤ 自主防災組織を立ち上げる
地域住民で結成する防災組織として「自主防災会」があります。区単位で設立し、防災に関する様々な活動を行っています。
【自主防災会の主な活動内容】
▼ 消火訓練や避難訓練の実施
▼ 備蓄品や防災器具などの整備
現在、市内131区中89区に自主防災会があり、地域の防災力向上に努めています。
市や敦賀市地域防災連絡協議会では、自主防災会の設立時や設立年度の翌年から2年間、運営支援として補助金（上限720万円）を支給しています。設立していない区は、万一の災害に備え、設立をご検討ください。

防災 TOPICS!

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わります

水害・土砂災害について、市が出す避難情報と国や都道府県が出す防災気象情報の提供を5段階の警戒レベルを用いて行います。

警戒レベル3、4で安全・確実に避難しましょう！

避難情報など		防災気象情報	
警戒レベル	とるべき行動など	警戒レベル相当情報（例）	
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 (市町村が発令)	氾濫発生情報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険な場合は、近所や自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難勧告・避難指示（緊急） (市町村が発令)	氾濫警戒情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人（高齢者、障がいのある方、乳幼児など）とその支援者は避難しましょう。その他の人は避難準備をしましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 (市町村が発令)	氾濫注意情報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報・大雨注意報など (気象庁が発表)	国土交通省、気象庁、都道府県が発表する防災気象情報は、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)	